



平成 23 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社 南 都 銀 行
代 表 者 名 取締役頭取 植 野 康 夫
(コード番号 8367 東証・大証第 1 部)
問合せ先 取締役総合企画部長 三 橋 秀 光
(T E L. 0 7 4 2 - 2 7 - 1 5 5 2)

第 2 四半期（中間期）業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

平成 23 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 24 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の業績予想と、本日公表の実績に差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期第 2 四半期（中間期）業績予想数値と実績値との差異

（平成 23 年 4 月 1 日～平成 23 年 9 月 30 日）

（1）連結業績

（単位：百万円）

	経常収益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	41,000	3,700	2,200	円 銭 7 . 98
実 績 (B)	46,808	4,286	1,995	7 . 23
増 減 額 (B - A)	5,808	586	△ 204	—
増 減 率 (%)	14.1%	15.8%	△ 9.3%	—
(ご参考) 平成23年3月期第2四半期 (中間期)	47,363	7,365	3,505	12 . 71

（2）個別業績

（単位：百万円）

	経常収益	経常利益	中間純利益	1 株当たり 中間純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	38,000	3,000	2,000	円 銭 7 . 25
実 績 (B)	41,769	2,838	1,864	6 . 76
増 減 額 (B - A)	3,769	△ 161	△ 135	—
増 減 率 (%)	9.9%	△ 5.3%	△ 6.7%	—
(ご参考) 平成23年3月期第2四半期 (中間期)	43,373	6,879	3,508	12 . 72

2. 業績予想との差異の理由

当期から、貸倒引当金戻入益及び償却債権取立益は経常収益に計上することとなりましたが、当中間期においては与信関連費用が当初予想を下回り、貸倒引当金の戻入益が発生した一方で、株式相場下落に伴い、保有株式の減損処理による有価証券評価損を計上いたしました。

この結果、連結業績につきましては、前回発表予想と比べ経常収益及び経常利益が上回り、中間純利益は下回りました。また、個別業績につきましては、前回発表予想と比べ経常収益は上回りましたが、経常利益及び中間純利益は下回ることとなりました。

なお、詳細及び通期の業績予想につきましては、本日発表の「平成 24 年 3 月期第 2 四半期（中間期）決算短信」をご覧ください。

以 上